

自分らしい生き方？  
自分らしいが一番難しいよね  
(支援者)



共に生きる社会づくりのためのオンライン講座  
2024-PART4

障害が重くても、  
社会の一員として暮らしたい！  
認めて欲しい！  
(成人男性)



がりがりをゆるゆるに！  
弱さを大胆に！  
不安を可能性に！



特別支援学校から  
大学っていけるの？  
(車いすの学生)

今、目指そう、障がい児者にとっての  
地域での自立生活



お母さん、  
もう自分の人生を生きて！  
私は私の人生を生きてみる。  
(親子 成人高齢)

心の中は見せられないけど、  
わかって欲しいんだ、私の事。  
(当事者)



障害種別にスポットをあてて人生100年時代を逞しく生き抜く未来を描こう！

zoom 開催  
全6回共通課題

親亡き後が前提ではない  
当事者&家族双方のシアワセを考える

自立生活の実現のために  
当事者・家族×多様な支援者の在り方

第1回 10/31 (木)  
13:00 ~ 16:00

人生100年時代  
障害のある人の地域自立生活を描く

講義 障害児者と家族は人生100年時代をどう生き抜くのか？  
全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長 又村 あおい氏  
対談 又村 あおい氏 × 佐塚 玲子 (よこはま地域福祉研究センター長)  
全体ディスカッション 「人生100年 10年後20年後のために私と地域に求められること」

第4回 12/16 (月)  
13:00 ~ 16:00

知的な障害がある人の  
地域自立生活を拓く

テーマ 現実的な100歳！ライフマップを描きなす必要を問う  
横浜障がい相談システム ねくさす所長 渡辺 幹夫氏  
ミニプレゼン① 石上 美和氏 (障害者の家族)  
ミニプレゼン② 高田 収見氏 (障害者の家族)

第2回 11/8 (金)  
13:00 ~ 16:00

身体に障害がある人の  
地域自立生活を拓く

テーマ 自立への助走 未来につながる学びはできている？  
国立特別支援教育総合研究所  
インクルーシブ教育システム推進センター主任研究員 相田 泰宏氏  
ミニプレゼン 黒野 真紀氏 (上菅田特別支援学校高等部 2年生 家族)  
動画での紹介 特別支援学校中学 2年生 家族、地域小学校 6年生 家族

第5回 1/15 (水)  
13:00 ~ 16:00

発達や心に病気や障害がある人の  
地域自立生活を拓く

テーマ 直面する生きにくさ当事者も家族もしあわせに生きるを問う  
NPO 法人ぶかぶか 施設長 魚住 佐恵氏  
ミニプレゼン① 梶谷 洋之氏 (社会福祉法人 横浜共生会 花みずぎ)  
ミニプレゼン② 坂口 育子氏 (社会福祉法人 恵友会)

第3回 11/28 (木)  
13:00 ~ 16:00

心身に重度の障害がある人の  
地域自立生活を拓く

テーマ あきらめない！できる？出会いと経験を重ねること  
特定非営利活動法人 laute' a 副理事長 大郷 和成氏  
ミニプレゼン① 脇村 龍馬氏 (株式会社クレアション代表取締役)  
ミニプレゼン② 岡村 正美氏 (障害者の家族)

第6回 2/7 (金)  
13:00 ~ 16:00

みんなで語る！未来を見据えた  
私たちの地域自立生活

“ごちゃまぜで語ろう”  
パネルディスカッション  
「①みんなで語ろう自分らしい地域での暮らし」  
「②そのために今できる事、今から準備したい事」  
ファシリテーター：佐塚 玲子  
パネリスト：相田 泰宏氏  
大郷 和成氏  
魚住 佐恵氏  
渡辺 幹夫氏

対象者 テーマに関心ある人、  
どなたでも

開催方法 zoomによるオンライン  
※参加申込者には後日アーカイブ配信を行います。

お申し込み  
右記 QR コードか  
ホームページより  
お申込み下さい。



定員 各 50 人

参加費 全 6 回 3,000 円 各 1 回 500 円  
※学生又は障害当事者・保護者は参加費無料

https://questant.jp/q/tomoiki2024  
https://yresearch-center.jp/

締切 各講座 3 日前まで

※当センターの一口 3,000 円の研究会員になっていただくと  
全研修無料ご参加いただけます。(詳しくはお問い合わせ下さい。)



**講師**  
全国手をつなぐ育成会連合会  
常務理事兼事務局長

**又村 あおい氏**

本研修 PART1 からの  
メイン講師。  
全国を飛び回る、  
障がい児者・その家族・  
多様な支援者を応援する  
第一人者。



**第1回 人生100年時代 障害のある人の地域自立生活を描く**

**10/31 (木)**  
13:00 ~ 16:00

**講義** **障害児者と家族は人生100年時代をどう生き抜くのか？ その時地域は？** 講師 又村 あおい氏

**対談** 又村 あおい氏 × 佐塚 玲子 (よこはま地域福祉研究センター センター長)  
**テーマ** 障害者の未来への可能性を拓く！今すべきことは何か!? 教育・医療・福祉とどう関係するのか

**全体ディスカッション** 「わたしらしく・こだわって・あきらめない自分育てのヒケツ!!」  
**テーマ** 人生100年 10年後 20年後のために、私と地域に求められること  
～よりよい育ち・生き方の積み重ねをいかに実現するか～

**ナビゲーター**  
独立行政法人  
国立特別支援教育総合研究所  
インクルーシブ教育システム推進センター  
主任研究員

**相田 泰宏氏**

重点課題研究「障害のある児童生徒の  
キャリア教育の充実に関する研究」副代表。  
テーマ別「障害のある児童生徒のキャリア教育  
及び就労支援に関する研究」副班長。  
我が国におけるインクルーシブ  
教育システムの推進、すべての  
子供のキャリア教育の充実を  
目的に、研究・研修・  
情報普及に努めている。



**第2回 身体に障害がある人の地域自立生活を拓く**

**11/8 (金)**  
13:00 ~ 16:00

**プレゼン** **「学齢期に夢を描き、実現するための中学・高校の進路選択。障害当事者はどのように将来への意思決定をしているのだろうか？」**

**ミニプレゼン** 黒野 真紀氏 (障害児家族)  
特別支援学校に通う高校2年生の小春さん。高等部卒業を控え、今考える卒業後の生活のカタチを聞きます。


**動画紹介①** 日向野 由美氏 (障害児家族) **動画操作**: 武川 理絵 (当センター職員)  
特別支援学校に通う中学2年生の福々さん。高等部進学を前に自分の可能性と実現性に悩んでいます。

**動画紹介②** 嶋田 麻衣氏 (障害児家族)  
小学校6年生の真央ちゃんは全身の力が弱く、車いすで地域の小学校の普通級に通学しています。中学進学にあたって、地域での生活のリアルを語ります。

**ナビゲーター**  
特定非営利活動法人 laule'a 副理事長

**大郷 和成氏**

自動車メーカーでの勤務をへて作業療法士の  
資格を取得し、病院でのリハビリテーションに  
従事。その後、NPO 法人  
laule'a (ラウレア) が  
運営する放課後等デ  
ィサービス「遊びパーク  
Lino'a (リノア)」の  
立ち上げ、運営を  
行う。



**第3回 重度の心身障害がある人の地域自立生活を拓く**

**11/28 (木)**  
13:00 ~ 16:00

**プレゼン** **「学齢期に培った成長をもとに、新たにスタートした生活介護事業所で地域の一員として、社会人としての役割を担う」**


**ミニプレゼン①** 脇村 龍馬氏 (株式会社クレーション代表取締役)  
重度心身障害児向けの放課後等ディサービス・訪問看護ステーションを運営。  
利用者の成長とともに、日々の生活を支えるサービスが不十分と感じて、次に必要なことを始めようとしています。

**ミニプレゼン②** 岡村 正美氏 (障害者家族)  
昨年特別支援学校を卒業した19歳の勇輝さん。  
家族と一緒に野菜の栽培・販売を始めて、新たに生まれた地域との繋がりをお聞きます。

**ナビゲーター**  
横浜障がい相談システム ねくさす 所長  
(元・横浜市南部及び中部地域療育  
センター 園長及び副所長)

**渡辺 幹夫氏**

横浜で「障がい児者」の支援を行う。「療育  
センター」から「地域活動ホーム」という場で、  
また同じ地域でやってこれたのは  
「しあわせ」と感じている。  
教育・就労・暮らしの場等  
について様々な感じてきた思いを  
お話しできます。



**第4回 知的な障害がある人の地域自立生活を拓く**

**12/16 (月)**  
13:00 ~ 16:00

**プレゼン** **「長寿が実現する時代。新たな課題と向き合い、障害当事者も家族も自分らしい暮らしを描く」**

**ミニプレゼン①** 石上 美和氏 (障害者家族)  
明るく前向きで人との関わりが大好きなダウン症の香織さん。支援学校卒業後、グループホームで自立生活を始めたが、年を重ねた香織さんの変化と親にできることを聞きます。

**ミニプレゼン②** 高田 収見氏 (障害者家族)  
重度の知的障害がある30歳の優悟さんは、重度訪問介護サービスを活用して一人暮らしを始めました。  
ご家族の決断により、彼らしいライフスタイルがどのように実現されたのでしょうか。

**ナビゲーター**  
NPO 法人ぶかぶか 施設長

**魚住 佐恵氏**

2015年ぶかぶか入職  
現在 法人統括  
(カフェバーカーいぶかぶか施設長・  
生活介護事業所でんばた  
副施設長兼任)  
横浜リビングラボサポート  
オフィス 理事



**第5回 発達や心に病気や障害がある人の地域自立生活を拓く**

**1/15 (水)**  
13:00 ~ 16:00

**プレゼン** **「様々な生きづらさのなかで生まれる、その人らしい幸せ感を掴む束の間、訪れる安息や安心感をふやしていくために」**


**ミニプレゼン①** 梶谷 洋之氏 (社会福祉法人横浜共生会 花みずき)  
強度行動障害や重度の障害の方の支援経験から障害当事者家族や支援者も含めた安全で安心できる生活、共に生きる課題についてお聞きます。

**ミニプレゼン②** 坂口 育子氏 (社会福祉法人 恵友会)  
精神障害のある人が社会とつながっているからこそ出来る地域での自立生活、引きこもりや高齢家族と暮らす障害者の地域からの分断などを考えていきます。

**対談・ファシリテーター**  
よこはま地域福祉研究センター  
センター長

**佐塚 玲子**

社会教育・福祉分野の仕事に  
携わって30年。人間にとって「し  
あわせ」「豊かさ」とは何か? 実  
現するための福祉とはなにか? と  
問い続け取り組んでいます。



**第6回 みんなで語る! 未来を見据えた私たちの地域自立生活**

**2/7 (金)**  
13:00 ~ 16:00

**“ごちゃまぜで語ろう”**  
～夢も妄想も期待も込めて 今は無いけど 生み出したいこと 創りたい社会は?～

**パネルディスカッション**

**ファシリテーター**: 佐塚 玲子  
**パネリスト**: 相田 泰宏氏  
大郷 和成氏  
渡辺 幹夫氏  
魚住 佐恵氏

「①みんなで語ろう自分らしい地域での暮らし」  
「②そのために今できる事、今から準備したいこと」